

部局名	財務部	所属名	財政課	所属長名	山口 清孝	電 話	483-1151 内線3310
-----	-----	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3505		事務事業名称	市債管理事業（元金）						短縮コード	経常	3505	臨時	3851
予算区分	会計	01	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	01	元金		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		地方自治法第230条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
事業の財源として借り入れた長期債に係る元金の償還														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために						
交付税の削減に伴う振替財源としての臨時財政対策債により，純粋な投資的経費とは異なる理由で公債費が増加しており，将来債務を拡大させる要因となっている。						大項目（節）	01	市民主体による自立的な行政経営						
						中 項 目	03	第3章持続可能な行政経営の確立						
						小項目（施策）	02	(2)健全な財政運営の推進						
						細 項 目	03	③長期的な視点に立った財政運営						
					実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市債							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 市債の元金償還							
	※平成25年度に計画していること： 市債の元金償還							
意図 （何を狙っているのか）	借入と償還のバランスを調整し，市債の適正管理を行う。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 3 年度	2 4 年度		2 5 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	地方債現在高	千円	48,831,521	53,819,696	52,968,182	55,677,434	
	指標 2	市債管理基金現在高	千円	82,596	82,786	172,665	173,001	
	指標 3							
活動指標	指標 1	市債発行額（減税補てん債，臨時財政対策債等除く通常分）	千円	3,653,500	6,987,800	6,871,400	4,742,300	
	指標 2	市債管理基金積立金	千円	80,001	190	90,069	346	
	指標 3	市債元金償還額（減税補てん債・臨時財政対策債等除く）	千円	4,146,506	3,754,430	3,754,430	3,563,917	
成果指標	指標 1	起債制限比率	%	12.4	12.4		12.4	
	指標 2	公債費負担比率	%	16.2	16.9		16.6	
	指標 3	市債発行額（減税補てん債・臨時財政対策債等除く通常分）	千円	3,653,500	6,987,800	6,871,400	4,742,300	
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3505	事務事業名称	市債管理事業（元金）				所属名	財政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			一般財源総額に占める公債費の割合である公債費負担比率は平成20年度以降，警戒ラインである15%を超え，財政運営の硬直化が進んでいる。このため，後年度の公債費負担を考慮しつつ，市債借入額の抑制に努め，市債の適正管理を図る。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
今後の方向性	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			全庁的に歳入の確保，経常的経費の削減，投資的経費の精査を行うことにより，財源確保を図り，市債借入額を抑制していくことで，後年度の公債費負担を削減し，中長期的な財政見通しに基づく，健全な財政運営を推進する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☒	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
借入額の抑制に努め，将来債務を見据えた財政運営に努めてほしい。									

所属長コメント	将来負担を見据え，借入額の抑制に努め，健全な財政運営を推進していく。								
	評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			将来債務を見据え長期的視点に立った財政運営を推進すること。				
		☐ 手法プロセスの改革・改善							
		☐ 事業規模の拡大・縮小							
☐ 統合・役割見直し									
☒ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									